静岡県富士市 NPO東海道・吉原宿 代表理事

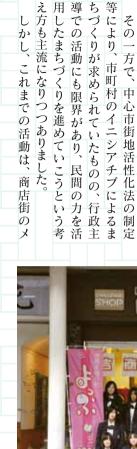
荘一 佐野



市街地といわれるエリアがそうであるよう設立当時の状況は、全国の地方都市の中心 2003年(平成15年)に設立されたNPO にある吉原商店街の活性化を目的としてNPO東海道・吉原宿は、静岡県富士市 宿場町「吉原宿」として栄えてきましたが、 私たちの街「吉原商店街」は、 東 不海道の

吉商本舗 外観





導での活動にも限界があり、

かし、これまでの活動は、

等により、

並みとなり、かつての賑わいは感じられな 欠けた櫛のようにシャッターを閉ざした街店の後継者難などの影響で、商店街は歯の

くなってしまいました。

通機関の減便、郊外大型店の進出、

、個人商

冒國特別

郊外開発によるスプロール化、公共交

吉商本舗 店内の様子

地元企業との協力により 開発した茶飴「よっぷ」

手を育成し、多様なコンテンツを活用した くり活動に意欲的な人材を募り、その担い うな街の閉塞感を打破するために、まちづ は言えなかったのかもしれません。このよ りをするための組織として相応しいものと に至りました。 まちづくりを行う目的でNPO法人の設立 :商店街 この「枠」 にとらわれ、 真のまちづく 中心であったことから、活動 内容

市民活動センターの指定管理、

商店街はし

祉 市施の設

品専門店、シェアオフィスの運 コミュニティカフェ

中学校と共同で製作した「ポン酢」、そして として全国から注目を集める存在です。地 校生チャレンジショップのトップランナー 販売を中心とした店舗を経営し、 す。ここでは高校生が部活動として駄菓子 ジネス部と協働で運営している常設店舗で ります。地元の市立吉原商業高校の商業ビ フェアトレード商品の販売による国際協力 元企業との協力により開発した「茶飴」や、 や商品開発も手がけています。現在では高 によるチャレンジショップ『吉商本舗』 して、平成16年7月にオープンした高校生 これまでの活動の中での代表的な事例と 新しい息吹を商店街に吹き込んでき 高校生たちのアイディアを十分に活 出張販売 一があ

> 順調に進んできたわけではありません。商以上のような活動を行う上で、すべてが 組みが評価され、平成21年経済産業省のな事業を実施してきました。こうした取り ご酒イベントや婚活企画、まちなかライヴ た。また、昨年から静岡県のNPO活動セ イベントなど、吉原のまちを利用した様々 ンターの管理運営も受託することができま 「新・がんばる商店街77選」 に選出されまし

理解を得てから事業を進めていかなけれ 店街という土地柄、 来を進めていかなければ商店主や地元の人々に



シャッターア 卜製作



者が現れ、それが地域の理解につながってで「誰にでもまちは変えられる」と多様ながちょっとした情熱とともに、様々なアイがちょっとした情熱とともに、様々なアイがある」との様なので、誰にでもまちは変えられる」と多様な まだ始まったばかりなのかもしれません。 もあります。私たちのまちづくりは、まだ いくのではないかと思います。 拒否されたりということも多々ありまし とのない事業を行う際には、反対されたり なりません。これまで商店街ではやったこ とはいえ、未だ活性化には程遠い現状 しかし、「このまちをもっと良くして で

yPod (ヨシワラ・パフォーマンス・オブ・ドリームズ)